作業開始前に本書を必ず一通りお読みになり、
内容をよく理解してから作業を始めて下さい。

YAMAHA 2018~ SEROW250
DESERTBOX / サイレンサー
取付説明書

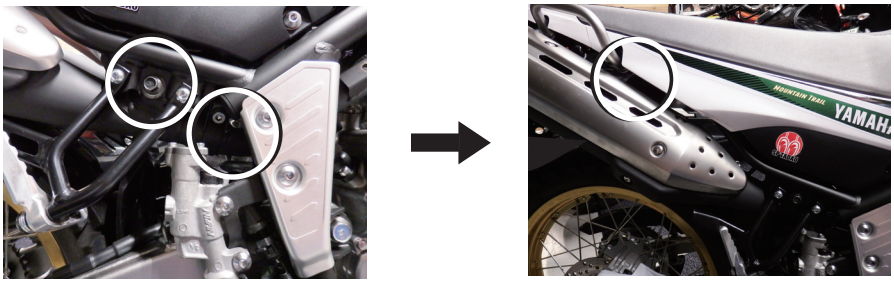
<商品内容>

① DESERTBOX / サイレンサー　×1

<取付所要時間の目安>
約30分

※ 説明書内の写真は試作品の為、実際の商品とはパイプの形状等、一部異なる場合があります。
※ 作業は平坦な場所でエンジン、マフラーが完全に冷えた状態で行なって下さい。
※ 本製品にはサイレンサー差し込み部のガスケットは付属しておりません。 状態により再使用が可能ですが、傷んでいる場合には
取り付け後の排気漏れを防ぐ為にも車種専用の物をご購入の上、新品に交換して下さい。
※ キズ付き防止の為に、マフラー取り付け部廻りの塗装部分にはあらかじめガムテープ等を 貼っておく事をお勧めします。

❶ 純正サイレンサーを取り外します。



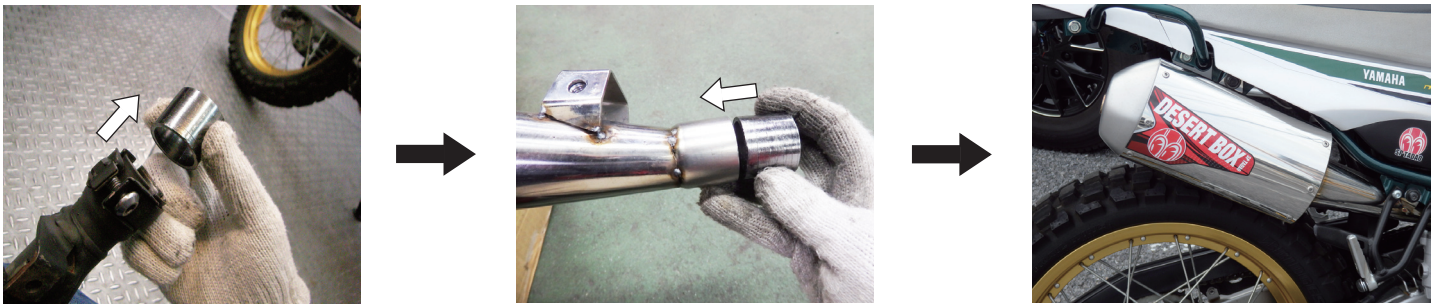
サイレンサーボディーの固定箇所を３箇所緩め、車体から取り外します。
サイレンサーが固着して抜き難い場合には上下左右に細かく揺すりながら
少しずつ引き抜いていきます。

サイレンサーバンドが錆によって固着している場合には
ラスペネなどの防錆潤滑剤を吹き付けて、
しばらく経ってから作業することをおすすめします。

❷ DESERTBOX サイレンサーを仮組みします。

純正パイプとの組み合わせの場合

⚠ ジョイントガスケットは柔らかいので
無理に差し込むと潰れてしまいます！



純正サイレンサーから
ジョイントガスケットを抜き取ります。

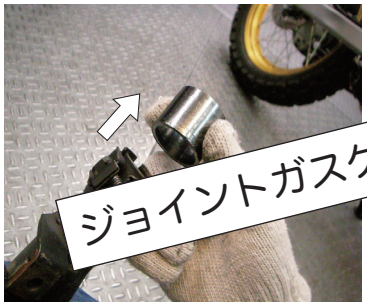
DESERTBOX サイレンサーに
ジョイントガスケットを挿入します。

サイレンサーを純正パイプにゆっくりと
差し込みながら取り付けて行きます。
固定には純正サイレンサーに使用して
いたボルト類を再使用します。

ジョイントガスケットは基本的に再使用しますが、固着して取れなかったり、
著しく傷んでいる場合にはSEROW専用サイズの物を別途ご購入の上、新品に交換して下さい。
あらかじめグリスを薄く塗ってから差し込むと滑りが良くなり、ガスケットを傷めずに
入れ易くなります。

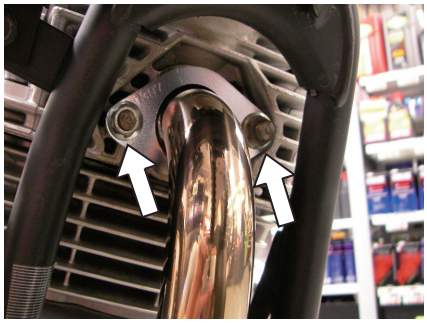
● サイレンサー・ジョイント・ガスケット
YAMAHA純正パーツ品番：3YF-14714-00

SP 忠男 / POWERBOX パイプ との組み合わせの場合



SP忠男 / POWERBOX パイプとの組み合わせの場合には
ジョイントガスケットは使用しません。ダイレクトに組み付けます。
接合部分から排気が漏れたり水滴が垂れる事が
ありますので、あらかじめ 差し込み部には
液体ガスケットを塗布してから組み込む事をおすすめします。

サイレンサーを純正パイプにゆっくりと
差し込みながら取り付けて行きます。
固定には純正サイレンサーに使用して
いたボルト類を再使用します。



サイレンサーを組み込む際にパイプ側に
挿入し難い場合にはエンジン取り付け部を
一旦緩めて、マフラー全体の可動域を
増やしてから作業して下さい。
※最後に本締めを忘れずに！

フレームとマフラーが
干渉していない事を確認します。
特に転倒歴のある車輌などは
ご注意ください。

---

❸ 各部の隙間、取り付け状態を確認し、各部本締めを行います。

---

❹ マフラー全体をきれいに拭き上げます。

マフラーに付着した汚れや油分をパーツクリーナーでしっかりと拭き取って下さい。
汚れや油分がマフラーに付いた状態でエンジンをかけて熱が加わりますと
あとで落とすのが困難になりますのでご注意下さい。

---

❺ エンジンを始動し、接合部から排気漏れの無い事が確認できましたら作業終了となります。

※ マフラー装着完了後も取り付け状態やボルトの緩みのチェックは定期的に行なって下さい。
※ 製品によってはサイレンサー下部・前方のリベット付近やパイプの一部に小さな穴を空けています。
これは水抜き用に設けられた穴ですので特に問題はございません。
※ 製品の構造上、ご使用状況によってはアフターファイヤーが発生する場合がありますが、
性能や耐久性に問題が生じるものではございません。
※ 装着直後はマフラー内部に残った油分により、白煙や臭いが発生する場合がありますが
数日で解消されます。
※ マフラーの使用期間・使用状況によっては、音量が大きくなる事があります。
使用距離：10,000km毎を目安にサイレンサー内部消音材（＝グラス・ウール）
の交換をお勧め致します。（詳細は弊社までお問い合わせ下さい。）

上記の内容を良くご理解いただいた上でご使用下さい。